

平成 29 年度職員採用試験（第 1 回社会人経験者）  
総合土木 専門記述試験（29. 6. 25）

＝ 課 題 ＝

○自然災害に対する今後の法面对策の在り方について

広島県では、地形的に平地部が少ないことから、危険な山裾まで都市化が進み、数多くの急傾斜地を抱えているため、これまでも各地で大雨などによるがけ崩れが数多く発生しています。

また、近年は道路への落石も多発しており、他県においては死傷者が出る悲惨な災害も発生しています。

このような状況の中、自然災害を防ぐための法面对策や被害を最小限に留める対策が重要な課題となっています。

そこで、次のうち 1 つを選択し、広島県の実情を踏まえ、どのような対策を講じていく必要があるのか、あなたの考えを具体的に述べなさい。

- ① がけ崩れ
- ② 道路への落石